

平成28年1月集中豪雪の対応策について

目 次	
1. 平成28年度冬に実施する対応策	1
(1) 機関連携施策	
①異常降雪時における行動計画（タイムライン）	2
②異常降雪時における情報提供計画	3
③チェーン携行・早期装着に係る広報・啓発の強化	7
④除雪及びスタック車処理の相互支援	8
⑤除雪車のスムーズな移動	9
⑥迂回路の選定と広報及び協力をお願い	10
⑦交差点間の渋滞車両を排除した集中除雪方法	11
(2) 個別施策【長岡国道】	
①スタック車多発地点への消雪パイプ設置	12
②除雪方法の見直し	13

平成28年8月22日

平成28年1月集中豪雪の検証・対策検討会

1. 平成28年度冬に実施する対応策

平成28年度冬に実施の目処がついた施策の具体策について以降に整理する。

赤字：平成28年度冬に実施の目処がついた施策【機関連携施策】

青字：平成28年度冬に実施の目処がついた施策【個別機関施策】

黒字：今冬までに取り組みを開始し、引き続き充実させる施策

車両流入が避けられない市街地での除雪体制・除雪方法

スタック車を発生させないための事前対策

- ①チェーン携行・早期装着に係る広報・啓発の強化【全機関】
- ②スタック車多発地点への消雪パイプの設置の検討【国】
- ③沿線企業とのスタック車処理協力に係る協定等の検討【国・県・市】

除雪体制の強化と異常降雪時の除雪方法の改善

- ④除雪車稼働位置の把握（除雪車稼働位置把握システムの構築等）【国】
- ⑤異常降雪時における除雪方法の変更（梯団編成の変更）【国】
- ⑥消雪パイプ設置区間の除雪対応【県・市】

市街地部及び渋滞時における集中除雪方法の検討

- ⑦交差点間の渋滞車両を排除した集中除雪方法の検討【国・県・市・県警】
- ⑧除雪車のスムーズな移動の調整（高速道路走行、Uターン等）【国・NEXCO・県警】

異常降雪時の除雪支援体制の強化

- ⑨除雪車稼働位置の把握（除雪車稼働位置把握システムの構築等）【国】[再掲]
- ⑩広域応援のための除雪車配置の工夫（分散配置等）【国】

除雪・スタック車移動における関係機関の協力・連携

- ⑪除雪の相互支援の検討・実施（IC部、交差点部等）【国・県・市・NEXCO】
- ⑫国・県・市によるスタック車処理の相互支援の検討・実施【国・県・市】

大雪渋滞時の迂回路設定と大型車の流入抑制

- ⑬迂回路線（大型車不可）の選定と広報及び協力のお願【全機関】
- ⑭大型車流入抑制方法の検討【全機関】

異常降雪を想定した行動計画(タイムライン)の策定

- ⑮異常降雪時における行動計画(タイムライン)の策定及び訓練【全機関】

渋滞部における流入抑制・交通誘導の強化

- ⑯渋滞区間へ新たに流入する交通の抑制及び他路線への誘導方法の検討【全機関】

住民、ドライバー、企業への除雪状況等の情報提供と不要不急の外出を控える呼びかけ

関係機関が連携した情報収集体制の強化

- ⑰気象現況、気象予測、道路・交通、体制状況の情報共有【全機関】
- ⑱CCTVカメラの増設の検討【国】

情報連絡本部による情報の一元化と定時発信

- ⑲異常降雪時における情報提供計画の策定（発表資料の事前作成等）【全機関】
- ⑳情報連絡本部による一元的な情報発信（臨時、定時）【全機関】

各種媒体の特性に応じた情報提供の実施と媒体の周知

- ㉑「豪雪時緊急道路情報提供システム」(長岡市)との連携【国・県・市】
- ㉒「交通情報提供サービス」の検討【全機関・JARTIC】
- ㉓コミュニティFM及びツイッター等SNSを活用した情報提供の充実【全機関】

住民・ドライバー・企業等が求める情報を迅速に提供

- ㉔ライブカメラ提供画像の増設【国・県警】
- ㉕マスコミとの連携・協力の検討（テレビテロップ等）【全機関】
- ㉖情報提供・情報交換を集約する専用サイトの検討・構築【全機関】

不要不急の外出を控える呼びかけ等行動抑制情報の提供

- ㉗市町村の提供媒体を活用した行動抑制情報の提供【市】
- ㉘広域（県内、県外）への流入抑制情報の提供【国・県・NEXCO】

並行する高速道路の早期交通開放

除雪車の機能強化及び増設

- ㉙除雪機械及びロータリー除雪車等の増強【NEXCO】

ランプ部の散水消雪の設置

- ㉚長岡IC、中之島見附ICでの融雪装置の設置【NEXCO】

異常降雪時の除雪支援体制の強化

- ㉛広域で異常降雪が予想又は発生した場合の支援体制の検討【国・NEXCO】

除雪における関係機関の連携・協力

- ㉜国・県・市・NEXCOによる高速道路本線・ICランプ部の相互支援の検討・実施【国・県・市・NEXCO】

長時間渋滞が発生した際のドライバー支援

ドライバー支援体制の明確化と事前準備による各種支援策

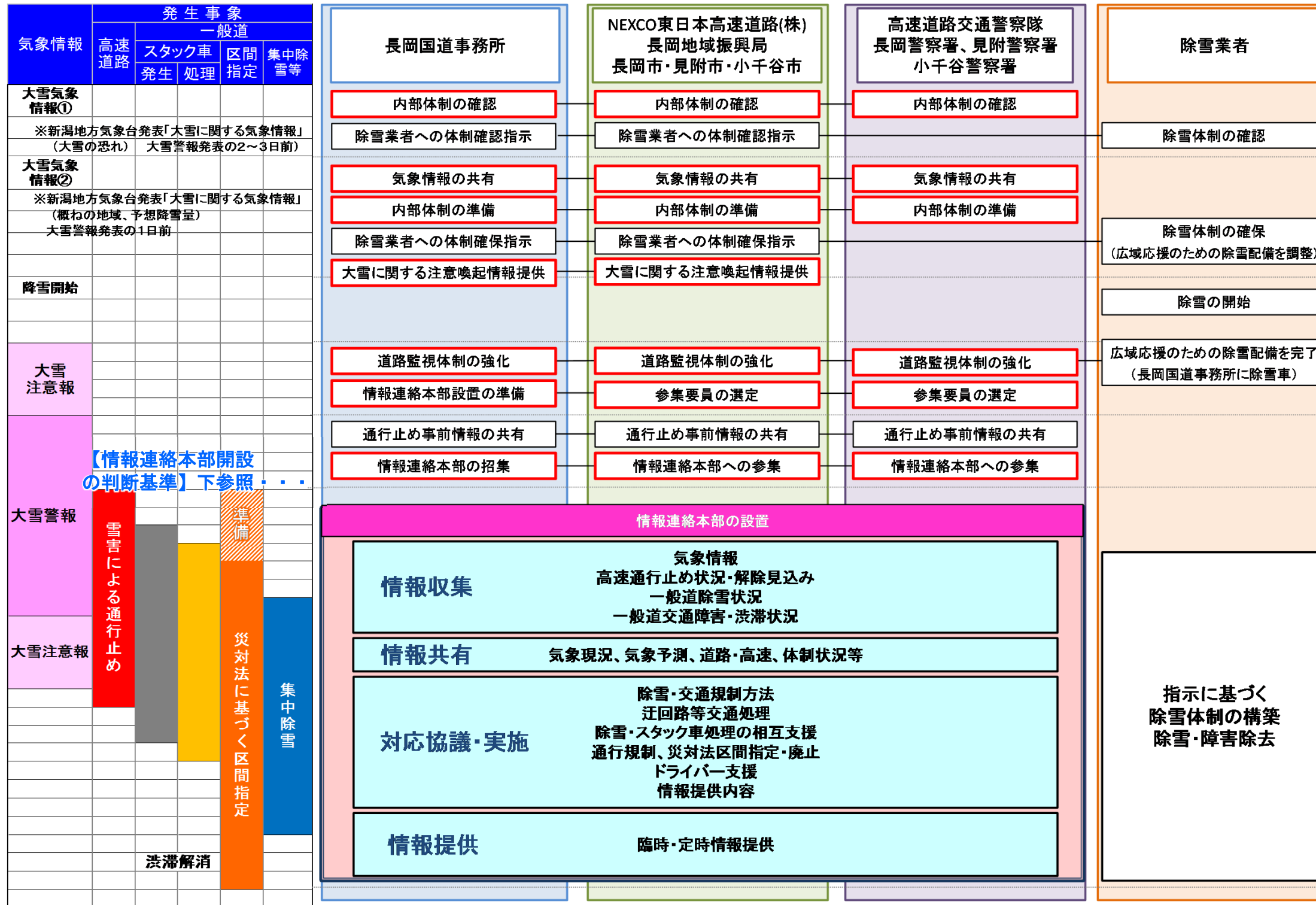
- ㉝ドライバー支援に対する関係機関の役割分担の明確化【国・県・市】
- ㉞支援物資の調達・備蓄と集中除雪にあわせた配布方法の検討【国・県・市】

「冬期道路交通に関する関係機関の連携会議」(新潟県防災局)で検討中

(1) 機関連携施策

① 異常降雪時における行動計画 (タイムライン)

情報連絡本部事務局 (長岡国道事務所) から各機関に連絡し、行動の実施を確認。



※ 今後、より具体的な判断基準の設定を検討する。

(1) 機関連携施策

② 異常降雪時における情報提供計画【情報連絡本部による一元的な情報発信（臨時・定時）】

異常降雪時の情報提供のタイミング

気象情報	発生事象				情報連絡本部	情報提供	
	高速道路	一般道		集中除雪等		臨時(タイミング)	定時
	発生	処理	区間指定				
大雪気象情報①							
※新潟地方気象台発表「大雪に関する気象情報」 (大雪の恐れ) 大雪警報発表の2~3日前							
大雪気象情報②						(1) 大雪と冬装備に関する注意喚起	
※新潟地方気象台発表「大雪に関する気象情報」 (概ねの地域、予想降雪量) 大雪警報発表の1日前							
降雪開始							
大雪注意報						(1) 大雪と冬装備に関する注意喚起	
大雪警報	雪害による通行止め		準備			(2) 高速道路通行止め (3) スタック車の発生	●
大雪注意報			炎対策に基づく区間指定		情報連絡本部設置	(4) 炎対策に基づく区間指定 (5) 迂回路線に関する情報提供 (6) 流入制限(通行止め)による集中除雪の開始	● ● ●
						(7) 高速道路通行止め解除	●
						(8) スタック車処理完了	●
						(9) 集中除雪の終了	●
						(10) 渋滞の解消	●
						(11) 区間指定の解除	●

※1. 定時情報は、情報連絡本部設置から2時間おきに提供する。
2. 高速道路の無料通行、迂回路への誘導等の対応措置が取られた場合は、臨時情報として提供する。

臨時情報の主な内容

(1) 大雪と冬装備に関する注意喚起

気象庁より中越の(山沿い・平野部)に強い寒波に伴う大雪に関する警戒情報(大雪警報)が発表されています。
圧雪路面の発生など道路状況の悪化と交通渋滞の発生が予想されます。
お出かけの際にはチェーンの携行等お車の冬装備を万全にお願いします。

(2) 高速道路通行止め

〇〇自動車道〇〇IC~〇〇IC間を通行止めにしします。解消の見込みは、〇時間程度かかる予定です。(or 現在たっていない)
それに伴い、国道〇号の混雑が予想されます。
大雪により圧雪路面となっています。通行にあたっては十分に注意してください。
大型車は、チェーンの装着をお願いします。

(3) スタック車の発生

国道〇号〇〇地先で大型車のスタック車が発生しました。そのため、車線が減少しており、これによる渋滞の発生が予想されます。外出する際は道路情報を確認してください。(URL.....で閲覧できます)解消の見込みは、〇時間程度かかる予定です。(or 現在たっていない)
通行にあたっては十分に注意してください。大型車はチェーンの装着をお願いします。

(4) 炎対策に基づく区間指定

国土交通省北陸地方整備局は、〇月〇日〇時からの〇〇地方の大雪により、国道〇号〇〇〇~〇〇〇の区間を災害対策基本法76条の6第1項の規定に基づき、緊急通行車両の通行を確保する区間に指定しました。
当該区間においては、緊急通行車両の通行を確保するため運転者(所有者)に車両等の移動をお願いするほか、場合によっては、道路管理者が車両の移動を行いますので、道路管理者の指示に従って行動して下さい。
なお、今後の気象状況によっては、除雪の強化のため、規制や通行止めを行う場合があります。

(5) 迂回路線に関する情報提供 P10参照

(6) 流入制限(通行止め)による集中除雪の実施

国道〇号〇〇地先~〇〇地先 集中除雪のため流入制限(通行止め)をします。周辺の道路では混雑が予想されます。外出する際は道路情報を確認してください。(URL.....で閲覧できます)(流入制限(通行止め)の解除は、〇時頃の予定です。)
大型車はチェーンの装着をお願いします。
渋滞のため、普段通らない県市道への迂回はお控えください。

定時情報の内容

(1) 交通規制・炎対策区間指定・迂回路情報

(2) 交通障害・交通渋滞の発生状況及び解消見込み

(3) 走行注意、車両の冬装備のお願い

(1) 機関連携施策

② 異常降雪時における情報提供計画【情報連絡本部による一元的な情報発信（臨時・定時）】

【情報種別と提供ツール】

○緊急情報: ラジオ、道路情報板、SNS・テレビトップ等、及び「豪雪時緊急道路情報提供システム」(長岡市)との連携により道路利用者にいち早く情報を提供。記者発表、事務所HPを通じて広く周知する。

○交通状況変化の周知: ラジオを通じて適宜に情報提供するほか、定期的な記者発表でマスコミを通じて広く周知する。

○一般市民への呼びかけ: 記者発表でマスコミを通じて不要不急の外出抑制、走行注意・車両の冬装備などを呼びかける。

【情報提供ツールの周知】

○情報提供ツールとなるラジオの周波数やホームページのアドレスを、県市報、除雪特集、SA・PA等でのチラシで広く周知する。

○さらに、各関係機関ホームページを相互リンクし、情報にアクセスしやすい環境を構築する。

新しい取り組み

情報提供のタイミング	提供する情報内容の骨子	HP			ラジオ緊急放送 (市防災メール)	情報本部 情報提供 記者発表	道路 情報板	SNSによる 情報発信 (試行)	緊急エリアメールの配信 検討・要請(携帯電話 等向け)(市)	豪雪時緊急道路 情報提供システ ム(長岡市)	テレビ トップ の要請	コンビニエンス7 へ掲示の要請 (新潟県)
		緊急 情報	お知 らせ	記者 発表								
大雪気象情報② ～大雪注意報～大雪警報	1) 大雪と冬装備に関する注意喚起 2) 国道通行止めの可能性の周知		○				○					
大雪警報	1) 大雪と冬装備に関する注意喚起 2) 国道通行止めの可能性の周知		○		○		○					
高速道路通行止め	1) 通行止めの高速道路名、区間の周知 2) 走行注意、車両の冬装備、不要不急の外出抑制のお願い 3) 情報連絡本部の設置		○		○	○	○		○	△	△	
災対法に基づく区間指定	1) 災対法に基づく区間指定、協力要請 2) 今後の交通規制の可能性周知、不要不急の外出抑制のお願い	○*		○	○*	○	○*	○	○	○		
定期報告(第1報)	1) 交通規制: 高速道路通行止め、災対法に基づく区間指定 2) 交通障害、交通渋滞の発生状況及び解消見込み 3) 走行注意、車両の冬装備、不要不急の外出抑制のお願い			○	○	○	○					
スタック車発生	1) スタック車発生場所、渋滞の可能性周知、外出の際の道路情報確認 2) 走行注意、車両の冬装備、不要不急の外出抑制のお願い	○			○	○	○					
流入制限(通行止め)、 集中除雪開始	1) 集中除雪による流入制限区間の告知、混雑予想 2) 走行注意、車両の冬装備、不要不急の外出抑制のお願い 3) 迂回路線に関する情報提供	○*		○	○*	○	○*	○	○	○	△	△
定期報告(第2～4報)	1) 交通規制: 高速道路通行止め、災対法に基づく区間指定、流入制限 2) 交通障害(スタック車発生)、交通渋滞の発生状況及び解消見込み 3) 走行注意、車両の冬装備、不要不急の外出抑制のお願い			○	○	○	○					
高速道路通行止め解除	1) 高速道路通行止め解除の告知		○		○	○	○		○	△	△	
定期報告(第5,6報)	1) 交通規制: 高速道路通行止め解除、災対法に基づく区間指定、流入制限 2) 交通障害(スタック車発生)、交通渋滞の発生状況及び解消見込み 3) 走行注意、車両の冬装備、不要不急の外出抑制のお願い			○	○	○	○					
スタック車処理完了	1) スタック車処理完了	○					○					
定期報告(第7,8報)	1) 交通規制: 災対法に基づく区間指定、流入制限 2) 交通障害(スタック車処理完了)、交通渋滞の発生状況及び解消見込み 3) 走行注意、車両の冬装備、不要不急の外出抑制のお願い			○	○	○	○					
集中除雪の終了	1) 集中除雪の終了、流入制限の解除	○			○	○	○	○	○	△	△	
定期報告(第9報)	1) 交通規制: 災対法に基づく区間指定、流入制限の解除 2) 交通障害、交通渋滞の発生状況及び解消見込み 3) 走行注意、車両の冬装備、不要不急の外出抑制のお願い			○	○	○	○					
渋滞の解消	1) 渋滞解消の告知		○				○					
定期報告(第10報)	1) 交通規制: 災対法に基づく区間指定 2) 交通渋滞の解消 3) 走行注意、車両の冬装備、不要不急の外出抑制のお願い			○	○	○	○					
災対法に基づく 区間指定の廃止	1) 災対法に基づく区間指定の廃止 2) 走行注意、車両の冬装備、不要不急の外出抑制のお願い	○*		○	○*	○	○*	○	○	○		

※は、隣接国道事務所を含む(高崎河川国道事務所、新潟国道事務所、高田河川国道事務所)に要請 ⇒ 広域(県内・県外)への流入抑制情報を提供
表中の△は「要請の手続き検討中」を示す。また、○はこれまでの情報提供ツールで情報提供内容を強化したものを示す。

(1) 機関連携施策

② 異常降雪時における情報提供計画【情報連絡本部による一元的な情報発信（臨時・定時）】

○ 災対法に基づく区間指定（長岡国道事務所）

記者発表資料配布先
 ・長岡市記者会
 ・長岡地域記者会
 ・小千谷新聞
 ・魚沼記者会
 ・十日町地区報道各社

平成〇年〇月〇日 〇時〇分
 扱い：配布を以て解禁
 平成〇年〇月〇日
 国土交通省 北陸地方整備局
 長岡国道事務所

国道〇号 災害対策基本法に基づく道路区間指定について

緊急通行車両の通行を確保するため、国道〇号の以下の区間において、災害対策基本法第76条第1項の規定に基づき区間を指定し、通行の支障となる車両等については移動等の作業を行います。
 今後、更に降雪が強まるなど気象条件等によっては、区間を区切って通行止めを行い集中的に除雪を行う場合があります。

路線名	区間（上下）	指定時間
国道〇号	新潟県〇〇市〇〇〇 ～ 新潟県〇〇市〇〇〇	〇月〇日 〇時〇分指定

1. 気象情報
中越（山沿い・平野部） 大雪警報
2. 事務所体制
〇月〇日〇時 情報連絡本部の設置
〇月〇日〇時 長岡国道事務所 警戒体制
3. 交通規制（〇日〇時〇分時点）
●高速道路 〇〇自動車道〇〇IC～〇〇IC 〇時より通行止め
4. 交通障害、交通渋滞（〇日〇時〇分時点）
●スタック車の発生状況 なし
●交通渋滞 国道〇号〇〇地先
5. 掲載HP <http://www.hrr.mlit.go.jp/chokoku/>（長岡国道事務所HPリンク）

○最新の道路情報（URL・・・・・・・・・・・・・・・・）
 ○災害対策基本法の一部を改正する法律の公布について（平成26年11月21日）
http://www.mlit.go.jp/road/road_fr1_000071.html（国土交通省HPリンク）

お問合せ先

国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所 管理第一課長 〇〇 〇〇
 電話 0258-36-4552 FAX 0258-36-4660

○ 長岡圏域冬期道路交通確保連携会議・情報連絡本部による定期報告

記者発表資料配布先
 ・長岡市記者会
 ・長岡地域記者会
 ・小千谷新聞
 ・魚沼記者会
 ・十日町地区報道各社

平成〇年〇月〇日 〇時〇分
 扱い：配布を以て解禁
 平成〇年〇月〇日
 長岡圏域冬期道路交通確保連携会議
 情報連絡本部

大雪に伴う道路防災情報（第●報）

中越地域では、新潟地方気象台から大雪警報が発表され、交通障害の恐れがあることから、〇時〇分に情報連絡本部を設置し、除雪を実施するとともに、道路状況に関する情報収集活動を行っています。

1. 気象情報
中越（山沿い・平野部） 大雪警報
2. 事務所体制
〇月〇日〇時 情報連絡本部の設置
〇月〇日〇時 長岡国道事務所 警戒体制
3. 交通規制（〇日〇時〇分時点）
●高速道路 北陸自動車道 柿崎IC～三条燕IC 14時より通行止め
関越自動車道 小千谷IC～長岡IC 18時より通行止め
●国道8号 長岡市川崎町～見附市坂井町
20時30分より災害対策基本法に基づき緊急通行車両の通行を確保する区間に指定
21時より区間を区切った通行止めを行い集中除雪を開始
4. 交通障害、交通渋滞（〇日〇時〇分時点）
別表及び別図 参照
5. 掲載HP <http://www.hrr.mlit.go.jp/chokoku/>（長岡国道事務所HPリンク）

【お願い】
 ○大雪により圧雪路面となっています。通行に当たっては十分注意してください。
 ○大型車はチェーンの装着をお願いします。

お問合せ先

長岡圏域冬期道路交通確保連携会議・情報連絡本部 担当 〇〇
 電話 0258-〇〇-〇〇〇〇 FAX 0258-〇〇-〇〇〇〇

(1) 機関連携施策

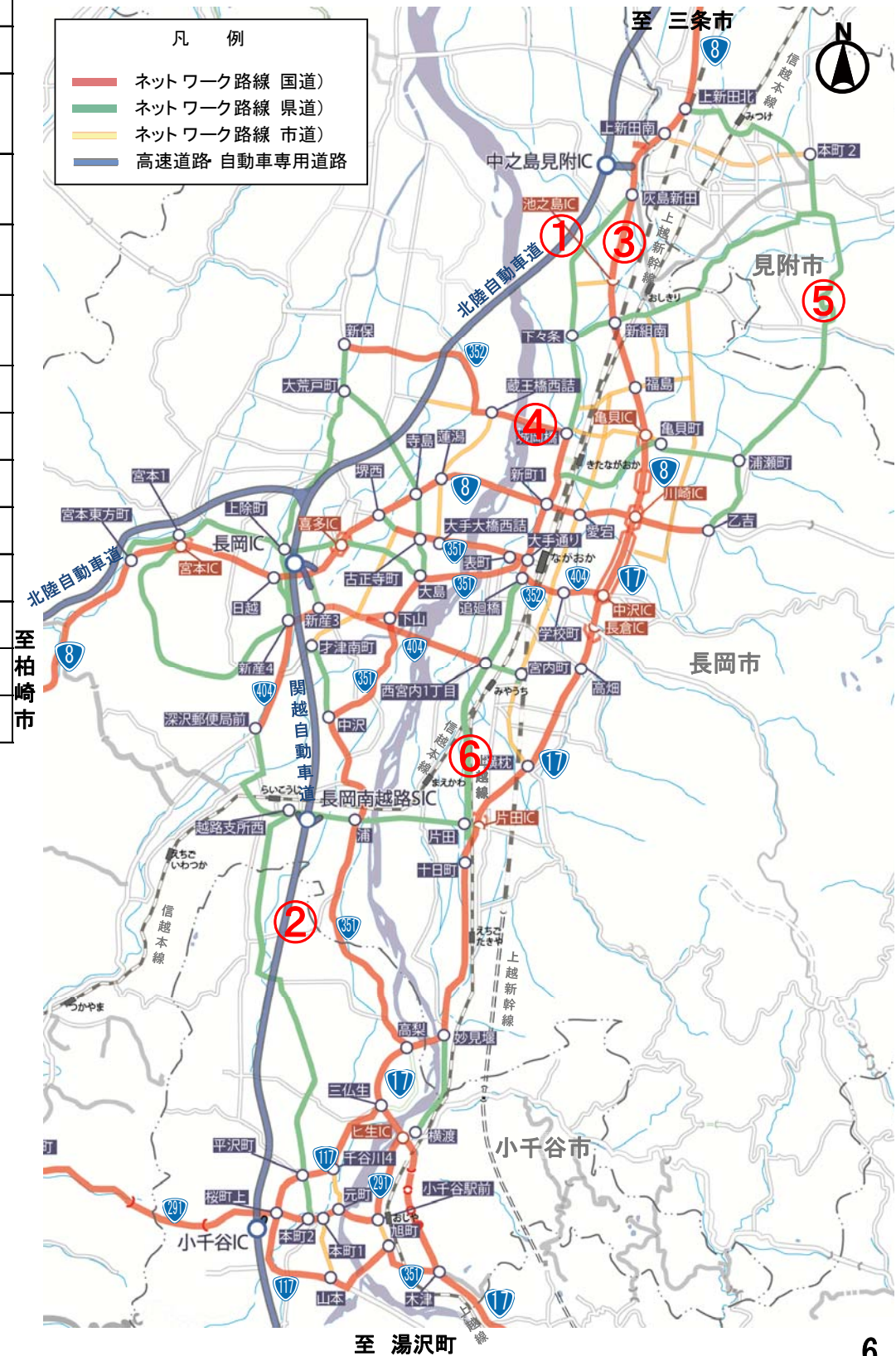
② 異常降雪時における情報提供計画【情報連絡本部による一元的な情報発信（臨時・定時）】

別表「雪みちネットワーク」の道路状況について（第〇報）

〇月〇日〇時〇分 現在

番号	種別	路線名	区間(地点)名	交通規制	交通障害・交通渋滞	備考
①	高速道路	北陸自動車道	柿崎IC～三条燕IC(上下線)	事故多発・視界不良で通行止め(14時～)		通行止め解除は未定
②	高速道路	関越自動車道	小千谷IC～長岡IC	視界不良で通行止め(上り18時～、下り21時～)		通行止め解除は未定
③	国道	国道8号	長岡市川崎町～見附市坂井町	災害対策基本法に基づき緊急通行車両の通行を確保する区間に指定(20時30分～)区間を区切った通行止めを行い集中除雪を実施中(21時～)	新組跨線橋付近で複数のスタック車が発生 上り2車線中1車線減 上り方向で約6kmの渋滞発生	スタック車の処理中 区間を区切った通行止めによる集中除雪を実施中(〇日3時終了予定)
④	国道	国道352号	蔵王橋区間		スタック車発生 上2車線中1車線減 上り方向で約3kmの渋滞発生	スタック車の処理中
⑤	県道	長岡見附三条線	田井交差点～南本町一丁目交差点		スタック車発生 上下2車線中1車線減 上り方向で約5kmの渋滞発生	スタック車の処理中
⑥	県道	長岡中之島見附線	追廻橋交差点～片田橋交差点		スタック車発生 上下2車線中1車線減 上り方向で約3kmの渋滞発生	スタック車の処理中
⑦	県道					
⑧	市道					
⑨	市道					
⑩	市道					
⑪	市道					
⑫	市道					
⑬	市道					
⑭	市道					

別図「雪みちネットワーク」の道路状況について（第〇報）



(1) 機関連携施策

③ チェーン携行・早期装着に係る広報・啓発の強化

・各機関が持つ広報ツール・機会を通し、同じ目線で広報・啓発活動を展開。

	広報手段	広報内容	時期
事前広報	①市町村 広報誌等	県市報で広報	冬前・冬中の 県・市報発刊時
		「除雪特集号」の発刊	平成28年12月頃
	②チラシ	チラシを高速道路のSA・PA、道の駅のトイレに掲示(関東地方を含む)	平成28年11月 ～平成29年3月 <small>新しい取り組み</small>
		冬タイヤ装着指導訓練時に配布	平成28年12月
③新聞報告	新潟県内事務所合同で掲載	平成28年10月 ～平成29年2月迄 1ヶ月に1度掲載	
④協力要請	トラック協会等への協力要請【文書】(関東地方を含む)	冬前	
事前及び緊急広報	⑤FM放送 ケーブル テレビ	県内民間FM放送及びケーブルテレビでの道路情報放送	平成28年11月 ～平成29年3月 及び 緊急時
	⑥記者発表	記者発表：除雪車初出動の記者発表(テレビの地元ニュース等での報道の働きかけ)	除雪出動式 及び 緊急時
	⑦ホーム ページ	関係機関のホームページ	平成28年11月 ～平成29年3月 及び 緊急時
緊急広報	⑧チラシ (コンビニ)	(一社)日本フランチャイズチェーン協会加盟事業者との協定によるコンビニでの緊急広報・啓発チラシの掲示【検討中】	緊急時
	⑨市民向け 防災メール	登録者している携帯電話等のメーリングリストによる道路情報提供	緊急時

新しい取り組み

平成27年12月の除雪特集



平成27年 チラシの事例 (表面)



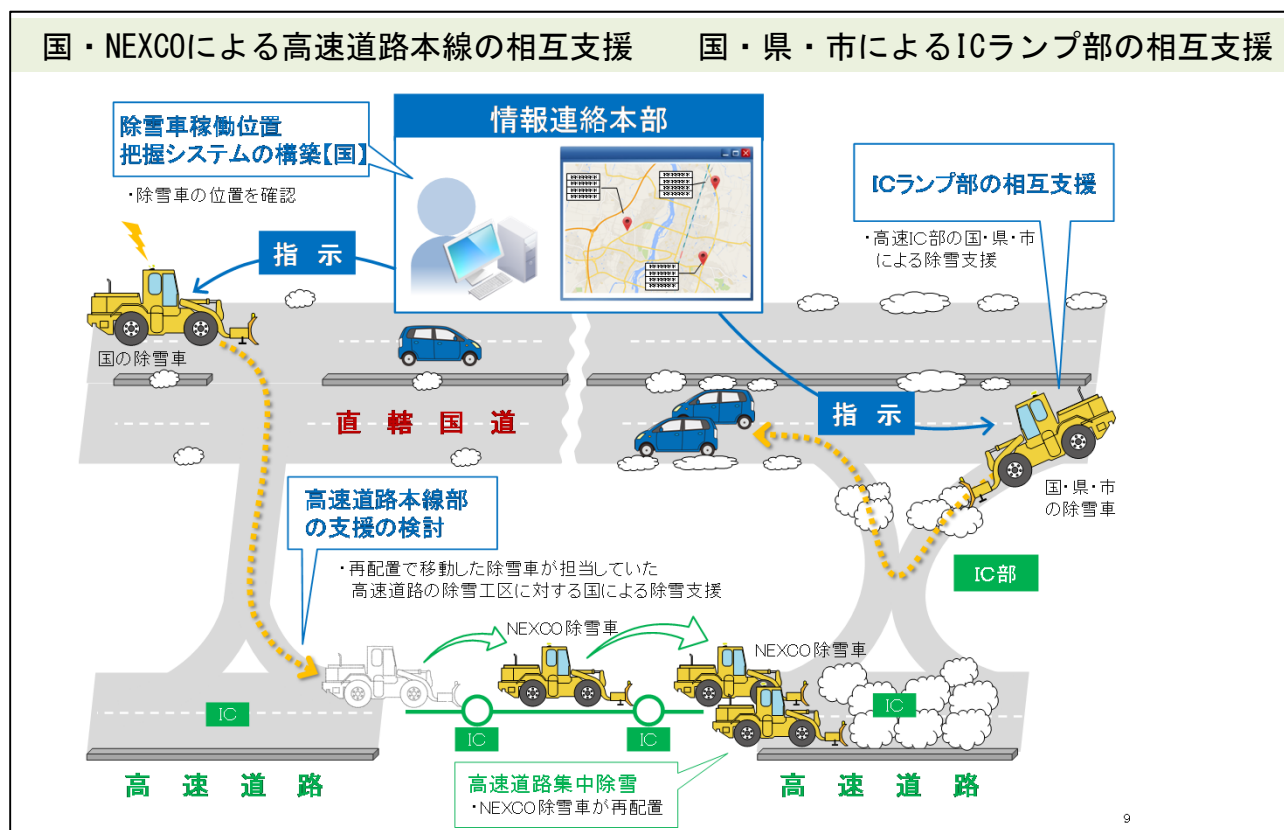
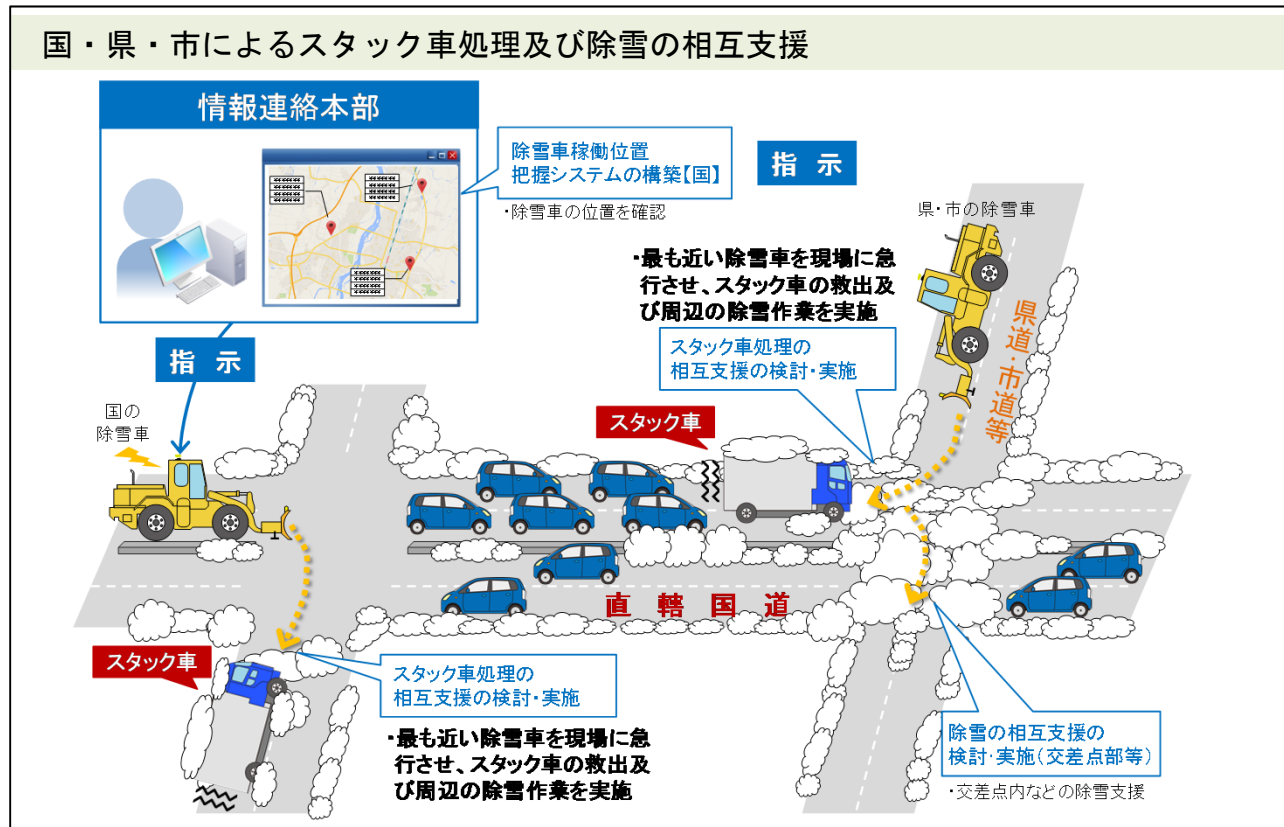
平成27年 チラシの事例 (裏面)



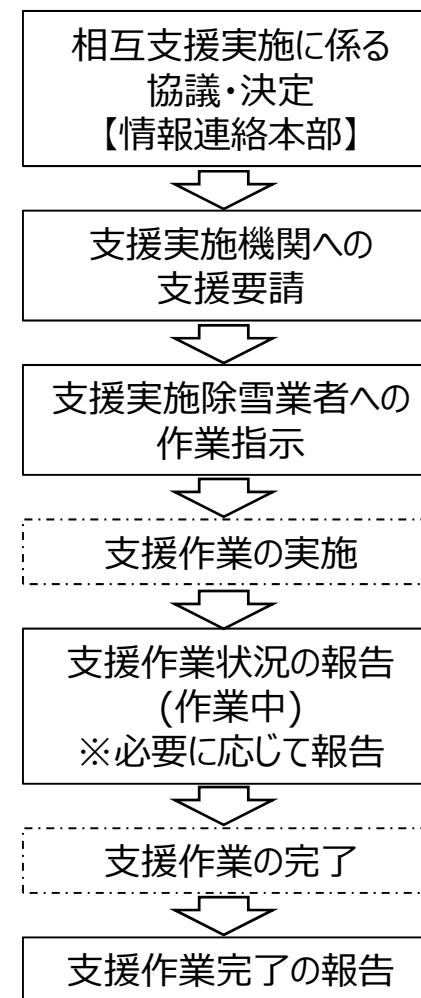
(1) 機関連携施策

④ 除雪及びスタック車処理の相互支援

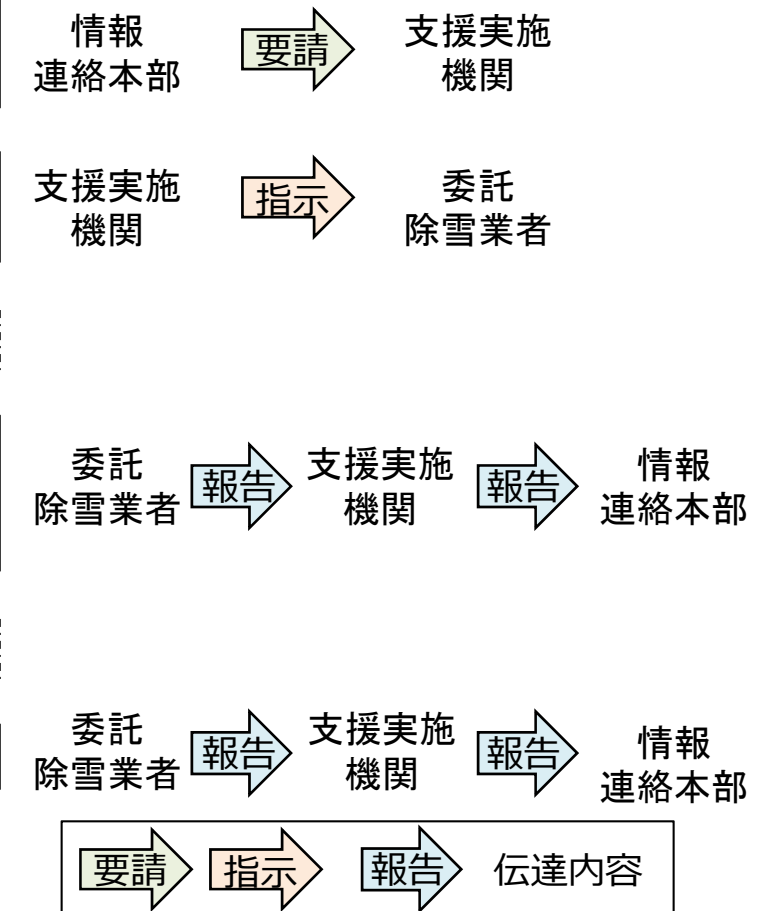
・ 交通障害・除雪状況を把握し、各機関の除雪車の位置情報を確認しながら相互支援を実施



相互支援実施時の要請・指示・報告の手順



要請・指示・報告の伝達系統



協定事項

- ① 相互支援の内容
- ② 支援作業実施にあたっての伝達系統

(1) 機関連携施策

⑤ 除雪車のスムーズな移動

異常降雪時には、道路管理者間及び警察との連携協力により、高速道路を使った迂回、一般道での逆走やUターンによるスムーズな除雪車の移動の調整を行う。

① 高速道路を使った迂回による除雪車両のスムーズな移動

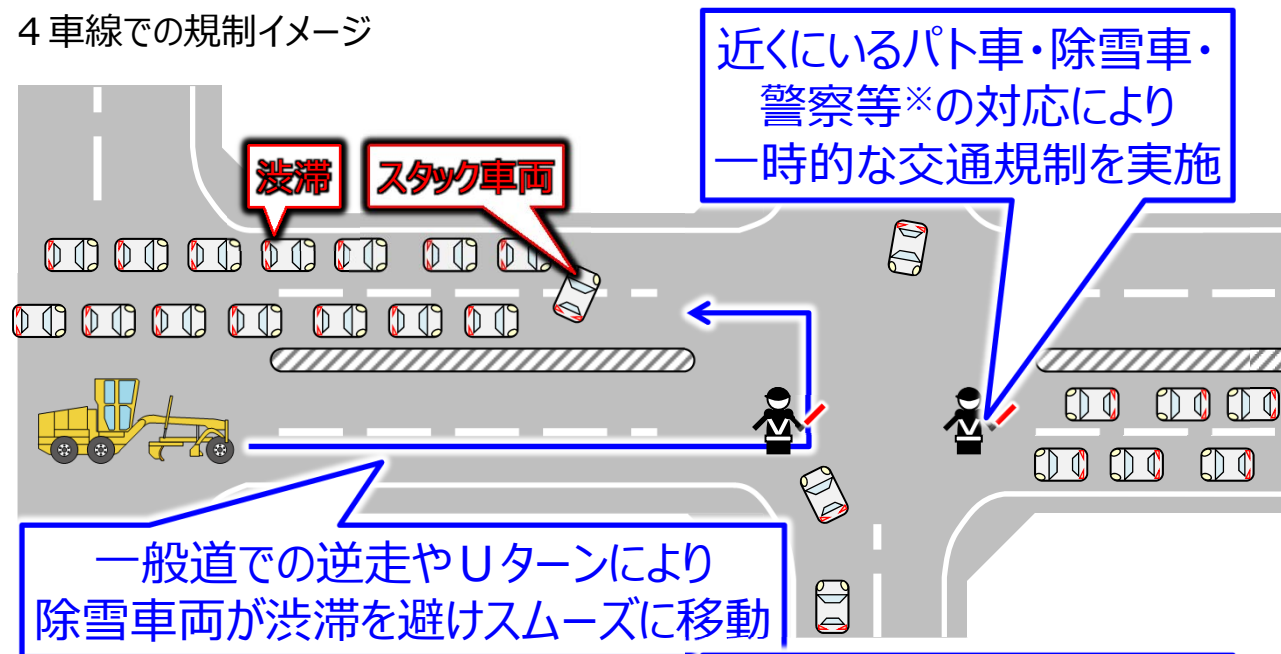
高速道路が通行止め中であれば、情報連絡本部にて通行の可否を確認し、通行を依頼する。



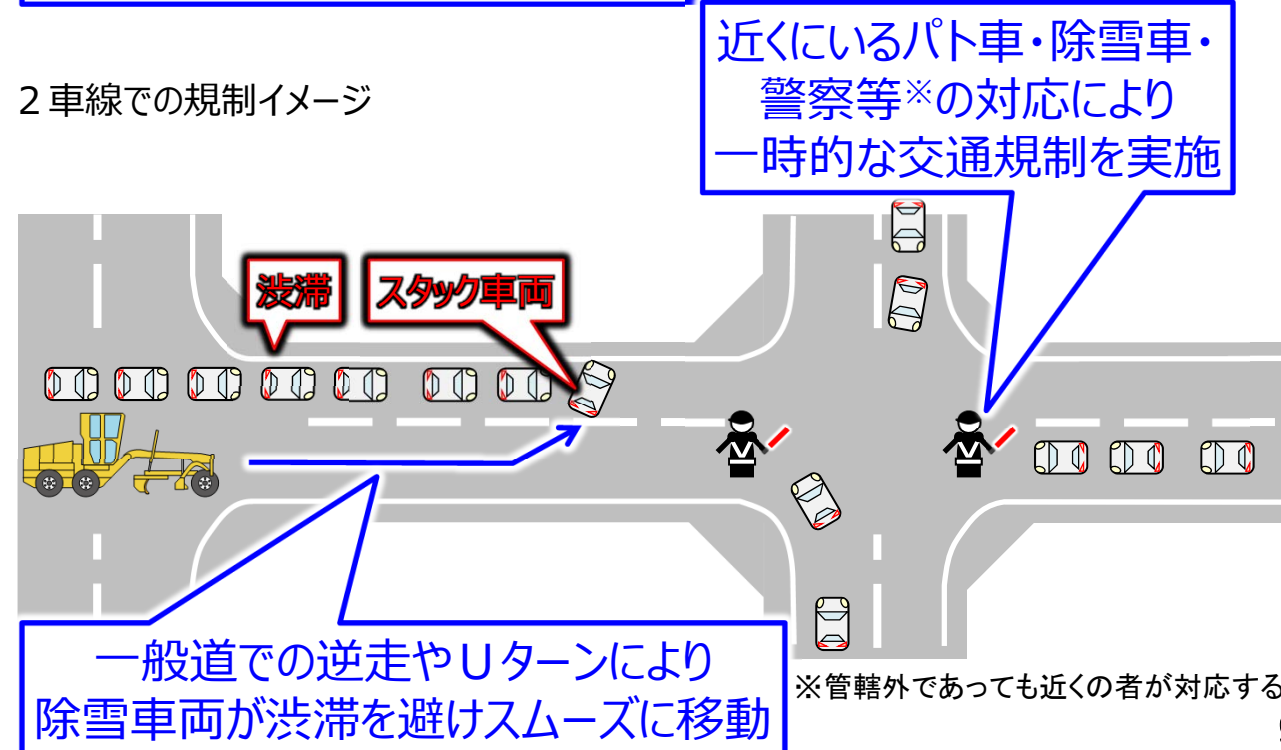
② 一般道でのUターンや逆走による除雪車のスムーズな移動

現地の交通状況を確認し、警察と協議のうえ、安全を確保して実施する。実施に当たっては、パトロール車・除雪車・警察等により、一時的な交通規制を行うことを前提とする。

4車線での規制イメージ



2車線での規制イメージ



*管轄外であっても近くの者が対応する。

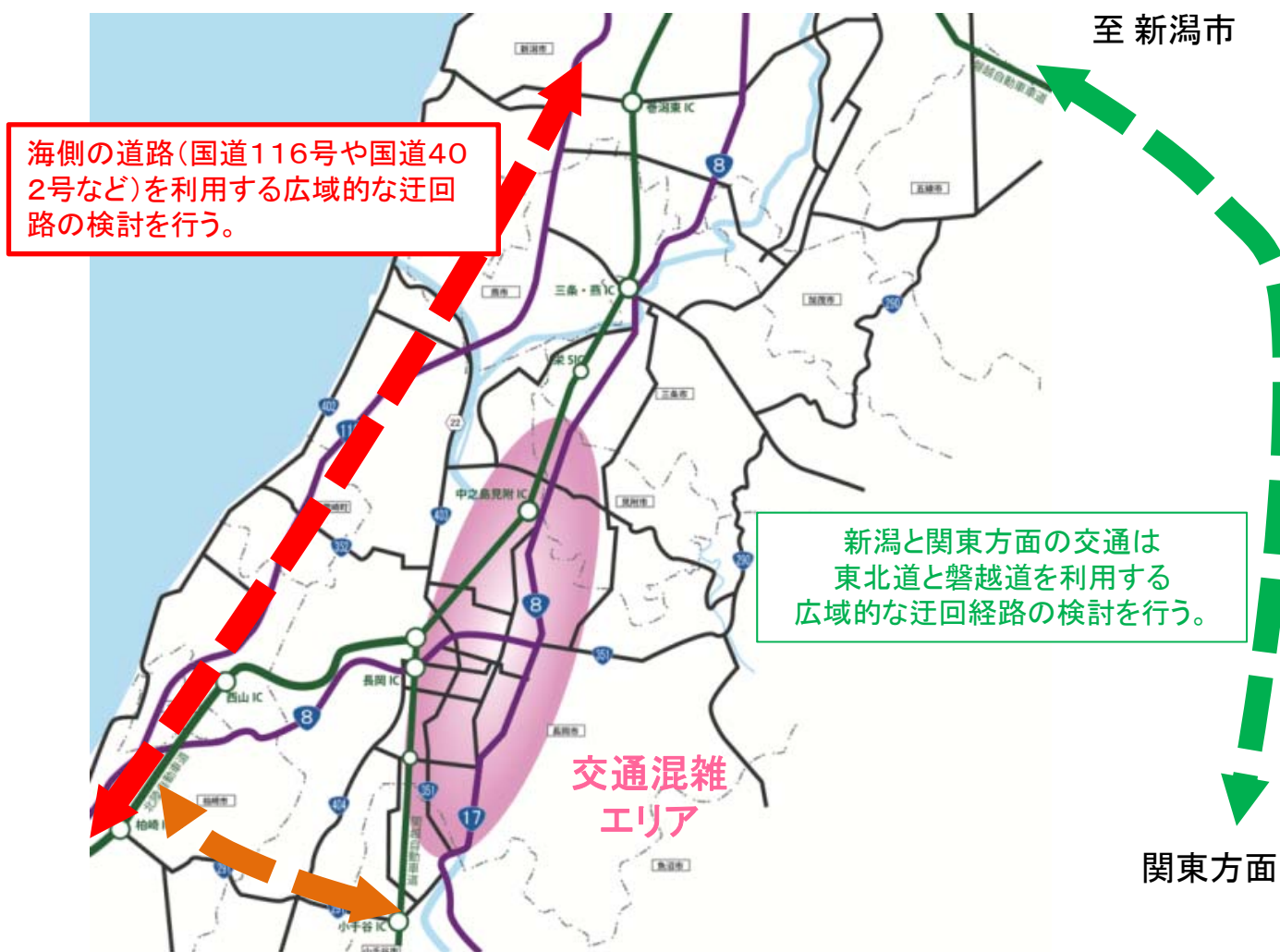
(1) 機関連携施策

⑥ 迂回路の選定と広報及び協力をお願い

長岡圏域の交通の要である直轄国道における交通支障を早期に解消するため迂回路の検討を行う。

迂回路選定の考え方

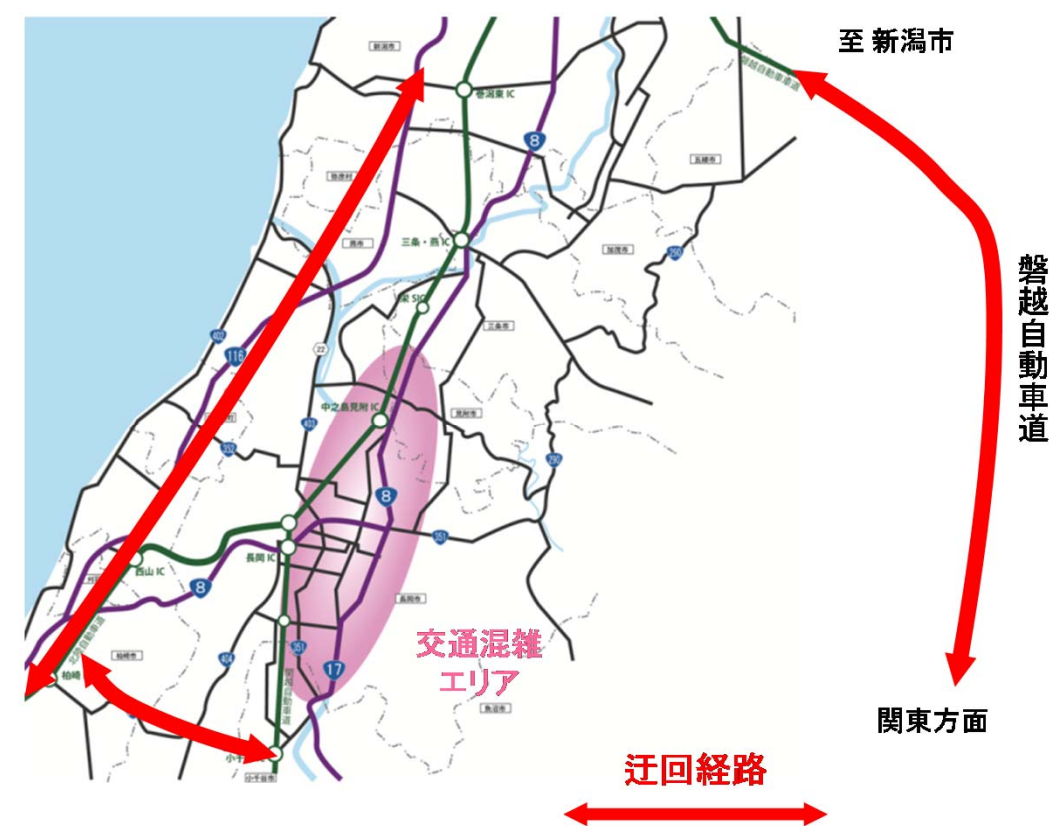
通過交通の流入を防ぐための迂回経路



<迂回路情報の提供例>

迂回路情報

- ・ 現在、〇〇自動車道の通行止めおよび国道8号(□□～△△区間)において発生している交通障害により、●●地内を中心に交通渋滞が発生しております。
- ・ 交通混雑エリア(●●地内)の迂回経路として、磐越自動車や国道116号・国道402号をご利用ください。

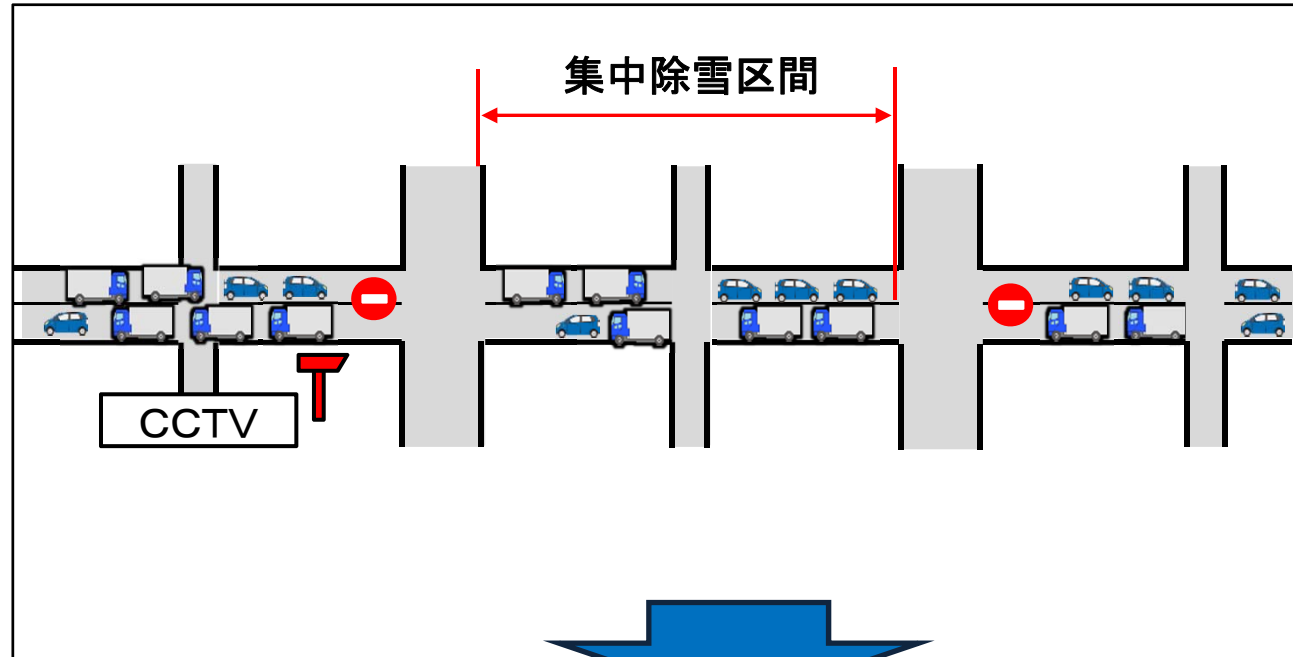


- ・ 迂回路は大雪により道路の幅員が狭くなっている場合や、今後の降雪等により道路状況が急激に悪化することがあります。
- ・ 通行にあたっては十分に注意してください。

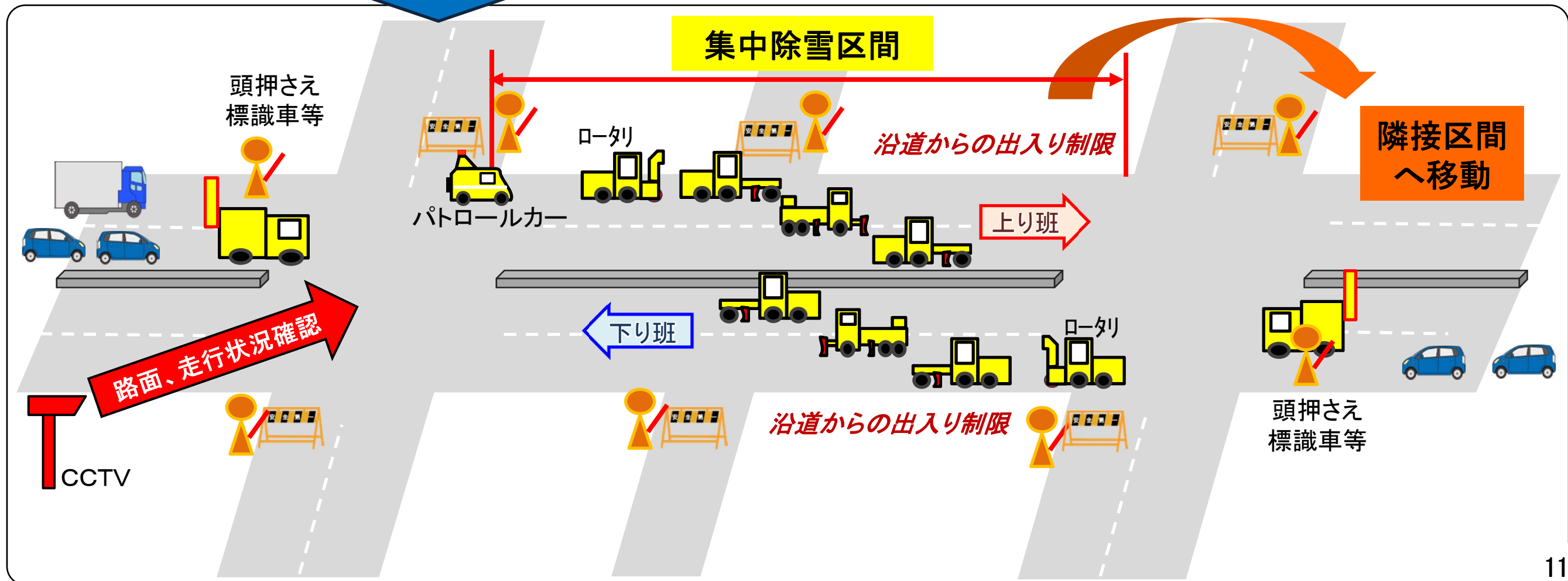
(1) 機関連携施策

⑦ 交差点間の渋滞車両を排除した集中除雪方法

直轄国道において対応の遅れによる立ち往生の発生を回避するため、適切な時期に交通規制を伴う集中除雪を実施。関係機関は通行規制への協力や従道路通行車両の迂回措置等に連携・協力して取り組む。



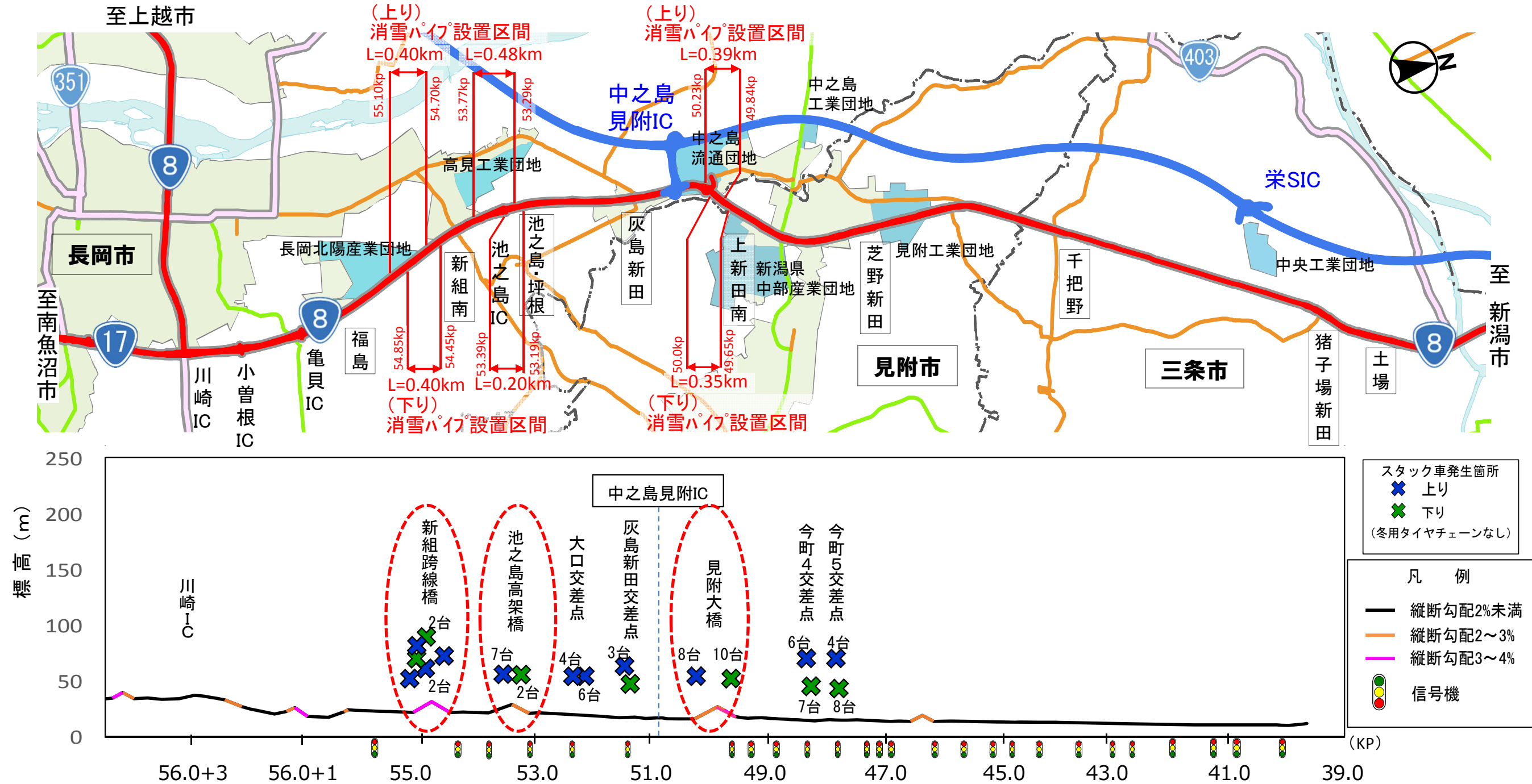
- ### 集中除雪の実施方法
- ①パトロールによる現地情報及びCCTVで路面状況や走行車両の揺れを確認し圧雪の状態を把握
 - ②事務所及び除雪ステーションで同じCCTV映像を見ながら情報交換、指示を実施
 - ③短区間の除雪区間を設定
 - ④回転場所で頭押さえを行い除雪区間の一般車両を抑制【警察と連携】
 - ⑤除雪車を集中的に投入し、除雪を実施
 - ⑥除雪完了後に次の区間を除雪区間に設定
ー以降、繰り返しー



(2) 個別施策【長岡国道】

① スタック車多発地点への消雪パイプ設置

上り勾配部のスタック車多発地点（3地点）の消雪パイプ設計完了。工事の発注手続き中。



消雪パイプの設置イメージ
(国道17号十日町高架橋)

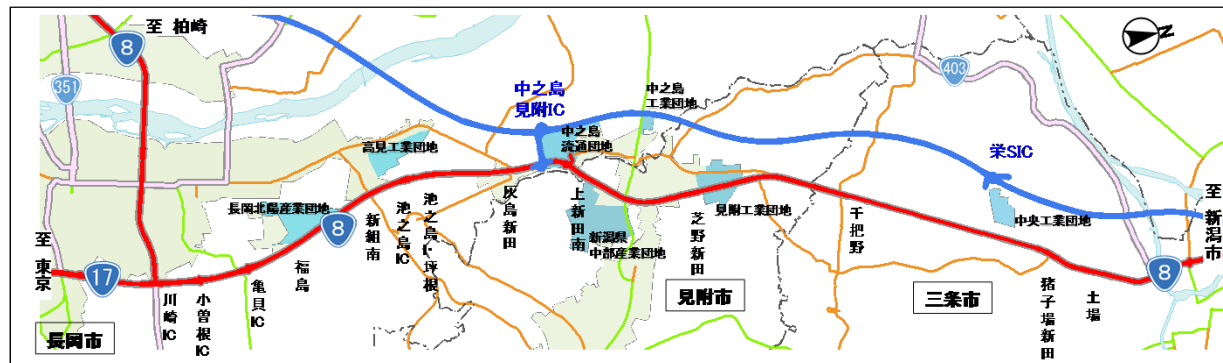


(2) 個別施策【長岡国道】

② 除雪方法の見直し

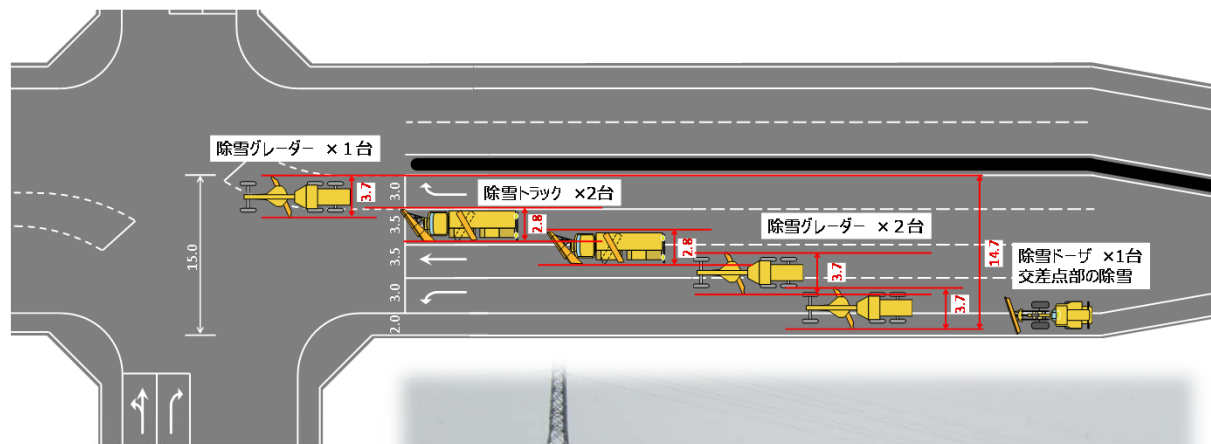
☆ 異常降雪時における除雪方法の変更（中之島除雪工区）

降雪状況によって除雪梯団編成を変更する。



① 通常時（1梯団6台編成）

除雪車	川崎IC	新組南	(中之島除雪S)	灰島新田	上新田南	千把野	猪子場	土場
グレーダー グレーダー トラック グレーダー トラック ドーザ	除雪時間 約3時間							



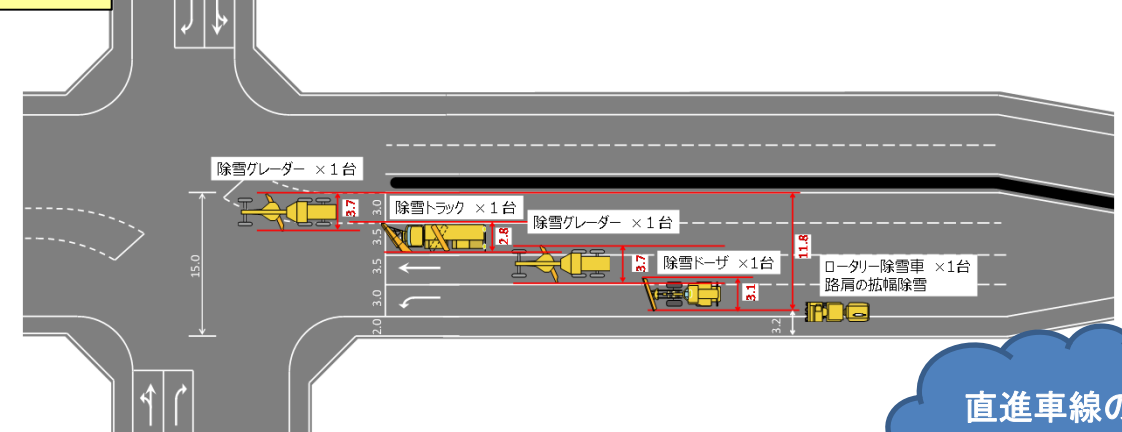
② 大雪時

- 通常1梯団を2梯団に分割して、1回の除雪時間を短縮。
- 1梯団の除雪車減となるため、直線車線の確保を優先し、右左折車線は後。
- その他、スタック車発生危険区間の路面状況が悪化した場合、除雪経路を変更して対応。

除雪車	川崎IC	新組南	(中之島除雪S)	灰島新田	上新田南	千把野	猪子場	土場
【グレーダー】 グレーダー トラック ドーザ ロータリ 標識車	第1梯団 除雪時間 約1.8時間							
グレーダー グレーダー トラック ロータリ 標識車	第2梯団 除雪時間 約1.2時間							

注1. 【 】は応援車両(除雪車)による増強を示す。
注2. ロータリ除雪車は、交差点関連除雪とする。

第1梯団



第2梯団

